

対象地域	フランス リヨン (及びローヌ・アルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2010年2月28日	2010年2月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目：	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

- A、一般的傾向
- B、地区別・犯罪集計結果：補足文書 1
- C、多発の手口と場所の特定、防止策：補足文書 2

A、一般的傾向

先月に引き続き、盗難、強盗の事件が多く報告されています。相変わらず、タバコ屋やスーパーなどをはじめとする小型商店を狙った犯行が多発しており、開店・閉店時に多く見られます。また、引き続き金や銅などの貴金属の盗難が頻発しています。路上での暴力を伴う窃盗事件やカージャッキングが報告されています。ハンドバッグや携帯電話が狙われやすいため、不審な人物が近づいてこないか周囲に気を配るといった注意が必要です。

[補足文書 1]

B、地区別 治安情報集計結果

地区別にみると、リヨン東地区、特に Villeurbanne、Saint-Priest、Bron、リヨン北部の Vaulx-en-Velin、Rillieux、リヨン3区での犯罪が集中しています。

2010年2月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アン県	イゼール県	ロワール県	合計
すり			1														1
空き巣・盗難	2		1		6			1		4	2	1	2	1	1	1	22
置き引き																	0
引ったくり		3															3
万引き																	0
強盗	3	1	6	1			1	2		3	2	4	4				28
窃盗(車・自転車)				4						1							5
カージャック							1	1									2
車内盗難																	0
猥褻行為・強姦																	0
いたづら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為			1						3	3		1	1				9
詐欺(カード等)										1			1				2
拉致・誘拐																	0
破損・放火									1		1			1		4	7
ストーカー																	0
麻薬取引・所持										1						1	2
飲酒/無免許運転	1		1						1	3			3				9
夫婦間暴力			1					2	1	4							8
軽犯罪																	0
合計	4	3	11	5	6	0	2	6	5	20	5	6	11	2	1	6	98

備考欄：
 リヨン東→Meysieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

*数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

[補足文書 2]

C, 多発の手口と場所の特定・防止策（新聞による報道記事から）

先月に引き続きタバコ屋、バー、パン屋などの小規模商店を狙った強盗がたいへん多く見られます。また、盗難事件が増えています。リヨン3区では、ショッピングセンターのレストランやカフェテリアの顧客ばかりを狙った犯行がありました。手口としては、店内の入り口付近など防犯カメラから見えにくく人目に付かない場所に座り、客のすきを狙ってポケットの携帯電話などを盗むというものです。レストランなどでは、ハンドバッグはもちろん、携帯電話などの貴重品を置いたまま席をはずさないよう心がけましょう。

老人を狙った詐欺・盗難行為も報告されています。偽の水道屋の後に偽の警察官が現れるというよくある手口ですが、被害者は必ずしも老人だけとは限りません。見知らぬ人は家に入れない、警察官であれば警察手帳を確認するなど、十分な警戒が必要です。

路上での暴力、恐喝、暴力を伴う窃盗も多く報告されています。特に早朝や深夜など人気のない時間帯に出歩くときは十分な警戒が必要です。

① 強盗

- 2月4日午後7時前、リヨン8区のタバコ屋に三人組が押し入り、ナイフで経営者を脅すと現金を奪って逃げた。(プログレ紙2月6日)
- 2月6日、**Givors** の郵便局に自動小銃を持った三人組が押し入り、現金出納係を人質に取った。間もなく警察が現場に駆けつけた。犯行があったのは午前7時から8時の間で、奪われた金額など、詳しい情報は公開されていないが、犯人の一人は現場で逮捕された。(プログレ紙2月7日)
- 2月6日午後1時過ぎ、リヨン8区的美容院に覆面と手袋をした男が押し入り、ピストルで経営者を脅すと、売上金を奪って逃げた。(プログレ紙2月7日)
- 今週、リヨン7区と **Vaulx-en-Velin** の **PMU** で二件の強盗事件が発生。1件目は2月10日午後7時頃で、**Vaulx-en-Velin** のタバコ屋兼 **PMU** に二人組が押し入り、ピストルで脅して現金を奪うとスクーターで逃走した。もう1件は2月12日午前8時20分頃で、リヨン7区の**ブラッスリー・PMU** に、覆面の二人組が押し入ってピストルで脅したが、未遂に終わった。(プログレ紙2月13日)
- 2月12日午前7時頃、リヨン4区のスーパー**Franprix** で強盗。店員が開店前の準備をしているところへ覆面をした二人組が押し入り、ピストルで脅して店の金庫を開けさせ、現金7000ユーロを奪った。その後犯人らは、一人の店員をピストルで殴り逃走。店員は軽い怪我を負った。同スーパーで強盗が起きたのはこの3ヶ月でこれが2回目。(プログレ紙2月13日)
- リヨン3区のスーパーで強盗。2月13日午前6時45分頃、開店間近のスーパーに、マフラーで顔を隠しピストルと催涙ガスを持った二人組が押し入り、店長を脅して金庫にあった現金を奪って逃げた。(プログレ紙2月14日)
- 夕方5時半頃、リヨン1区のタバコ屋に、ピストルを持ち、キャップ帽とマフラーで顔を覆った三人組が押し入り、レジの現金を奪って逃走した。(プログレ紙2月15日)
- 2月19日午前6時過ぎ、**Civrieux d'Azergues** のタバコ屋にフードで顔を覆った二人組の男が押し入った。所持していたピストルとナイフで経営者と顧客を脅すと、一人が店の奥に入って複数のカートンを取り、二人はそのまま逃走した。(プログレ紙2月20日)
- 2月22日午後12時45分頃、**Rillieux-la-Pape** にあるIT関連会社に覆面をした二人組が押し入り、一人がピストルで社員を脅している間にもう一人が数台のコンピュータと携帯電話を盗み、逃走した。(プログレ紙2月23日)
- 2月24日、リヨン3区の **cours Lafayette** で同一犯人の犯行による2件の強盗事件が発生。午後6時半前頃、フードとマフラーで顔を覆った男が同通りの花屋に押し入り、ナイフで脅してレジの現金を奪った。次に犯人はすぐ近くのビューティーサロンに押し入り、同じ手口で売上金を奪った。(プログレ紙2月25日)
- 2月23日午後8時過ぎ、**Brignais** で、店じまいをして車に乗ろうとしていたバー・**PMU** 経営者の前に、覆面をした二人組が現れ、頭を殴って売上金が入っていたカバンを奪った。その後ピストルで脅して店に戻らせ、金庫の中身を奪って逃げた。経営者は顔に怪我を負い、病院に運ばれた。(プログレ紙2月25日)

- 2月26日午後7時半頃、リヨン1区のパン屋にピストルを持った覆面の男が押し入り、武器で脅してレジの売上金を奪って逃げた。(プログレ紙2月28日)

② 空き巣、盗難

- 2月3日午後4時15分頃、**Colombier-Saugnieu** の工事現場で働いていた測量技師がしばらくの間仕事場を離れた隙に、現場に置いたままの測量機器(3万ユーロ相当)が盗まれた。(プログレ紙2月4日)
- 2月3日夕方、リヨン1区で、20歳の男性が四人組に銀行カードを盗まれた。(プログレ紙2月6日)
- 2月4日深夜、**La Verpillière** (イゼール県) のパソコン機器専門店 **PGE** で、ラップトップコンピュータやフラットパネルモニターが盗まれた。(プログレ紙2月6日)
- 2月5日午前5時頃、17歳の少年が、**Saint-Priest** の住宅で空き巣を働いて出てきたところを警察に逮捕された。(プログレ紙2月9日)
- リヨン5区の旧 **Debrousse** 病院で銅管を盗んだ6人のルーマニア人が、犯行直後に警察に逮捕された。(プログレ紙2月9日)
- 2月4日、二人の男が窃盗の現行犯で逮捕された。手口は、昼食時に **Villeurbanne** のパール・デュ・ショッピングセンターのレストランやカフェテリアで、防犯カメラから見えない人目に付きにくい入り口近くに座り、客の上着のポケットに手を入れて携帯電話を盗むというもので、これまでも犯行を繰り返していた。二人がよく来店するレストランの店長がこの犯行に気付いた。当日は警察が二人を尾行し、現行犯逮捕に至った。(プログレ紙2月9日)
- 2月15日、**Saint-Priest** の団地に住む三家族が、ガス漏れのため避難を余儀なくされた。この団地は都市開発整備のために取り壊される予定になっており、ほとんどの住人はすでに引っ越していた。昼前頃、残っていた住民が強いガスのおいにおいが付いた。ガス漏れの原因は、建物の銅製のガス管を盗みに来た者が、ガスがまだ通っていることに気付かずガス管を切断したため。(プログレ紙2月16日)
- 先週、**Grigny** に住む21歳の男が、自動車部品盗難の疑いで逮捕された。(プログレ紙2月16日)
- 2月14日深夜、リヨン8区で、15歳~17歳の未成年三人が、空き巣を働き工具類を盗んだばかりのところを現行犯で逮捕された。(プログレ紙2月17日)

③ 暴力・窃盗事件

- 2月3日夜10時半頃、**Cailloux-sur-Fontaines** にある司祭館に、武装した覆面の二人組が押し入った。金が目当てだったが、金庫も金目の物もないと分かると、83歳になる副司祭と補助者に暴力をふるい、その後被害者を縛って小額の現金と銀行カードを奪って逃げた。(プログレ紙2月5日)
- 2月4日夜9時半頃、リヨン2区で、二人組の若者が、53歳の女性のハンドバッグを奪った疑いで警察に逮捕された。(プログレ紙2月6日)
- 2月4日午後4時半頃、高速道路 **A7** 号線の料金所で、北方向に向かっていた70歳代の夫婦が、二人の車に邪魔されたという理由で別の車の運転手に殴られるなどの暴力を受けた。(プログレ紙2月5日)
- 2月7日午後10時頃、リヨン3区でピザ配達人が覆面の二人組にナイフで脅され、ピザ5つと現金130ユーロを奪われるという被害に遭った。犯人は逃走した。(プログレ紙2月9日)
- 2月8日午後6時半頃、リヨン9区で、数人の人物が29歳の男性が乗った停止中の車のドアを開け、そのうちの一人が運転手をナイフで数回刺して逃走するという事件が起こった。犯人らは何も盗まなかった。被害者は重症を負っているが、命に別状はない。(プログレ紙2月10日)
- 2月16日朝、**Bron** で、現金輸送会社の社員二人が脅され、現金の入ったスーツケース2つを奪われた。証言によると、犯人らは武器は持っていなかったという。(プログレ紙2月17日)
- 2月16日12時半頃、**Rillieux-la-Pape** で、通りを歩いていた55歳の女性が武器を持った男に脅され、ハンドバッグを奪われた。中には身分証明書類と銀行カード、及び現金60ユーロが入っていた。犯人はバッグを奪うとすぐに共犯者とスクーターで逃走した。(プログレ紙2月17日)

- 2月14日朝、リヨン7区で、恐喝により携帯電話を盗んだ18歳の男が警察に逮捕された。携帯を奪った後、犯人は被害者に、現金と引き換えに携帯電話を返すともちかけた。(プログレ紙2月17日)
- 2月16日午後8時40分頃、**Saint-Priest** で、15歳、19歳、20歳の三人の若者が車の窃盗未遂で逮捕された。逮捕時、三人は、駐車してあった別の車から盗まれたカーラジオを所持していた。また、別の車を盗もうとしたことも自供した。(プログレ紙2月19日)
- 2月22日午前1時頃、25歳のアメリカ人女性が、**Villeurbanne** の自宅の入り口で、フードとマフラーで顔を覆った二人組の男に脅され、ハンドバッグを盗まれた。中には携帯電話や身分証明書が入っていた。(プログレ紙2月23日)
- 2月25日夜、リヨン2区で、三人組の若者が警察に逮捕された。三人組は、同日午後9時半頃21歳の男性を殴り **MP4** を盗んだ。(プログレ紙2月17日)

④ 詐欺・盗難

- 2月24日午前10時頃、**Bourgoin-Jallieu** に住む85歳の女性が自宅で詐欺・盗難の被害に遭った。まず、水道屋の名義で一人の男性が老人の自宅に現れ、水漏れが発生しているから急いで修理しなければならないと偽った。その数分後に警察官と名乗る二人の男が現れ、先ほどの水道屋は偽者で逮捕しなければならないと話し、家の中を見回って何か盗まれたものはないか確認するよう勧めた。二人が去った後、老人は宝石類と現金およそ **1000** ユーロが無くなっていることに気が付き、警察に届け出た。(プログレ紙2月26日)

⑤ カージャッキング・ホームジャッキング

- 2月4日夜11時半頃、リヨン8区で33歳と36歳の二人組が警察に捕まった。二人は、髭剃りの刃で脅してカージャッキングを働いたばかりだった。(プログレ紙2月6日)
- 2月6日午前1時半頃、リヨン7区の **Halle Tony Garnier** の近くで、車の運転手が停止していたところ、二人組がドアを開けて車内に侵入し、運転手を車から引き出した。間もなく別の二人の共犯者が現れ、被害者を車内に押し込んで **1 km** ほど走行した後、被害者をその場に置き去りにしてそのまま逃走した。(プログレ紙2月7日)

2.テロなどに関する一般治安情報

特になし。

3. 在留邦人の被害事例

ロース・アルプ州およびオーヴェルニュ州における被害報告は特になし。(在リヨン出張駐在官事務所ソース)

4.リヨン、ロース・アルプ州の今月の出来事

TOTAL のストライキ

- 今月、19日に始まったフランス石油会社トタル (**TOTAL**) のストライキで、**Feyzin** にある石油精製工場が生産をストップした。ロース・アルプ州に供給されるガソリンの **70%** が同工場で生産されている。現在のところ、ガソリンスタンドの供給および消費者の給油には問題はない。(プログレ紙2月20日)
- トタルの従業員ストライキの影響で、一部のガソリンスタンドではガソリン不足を懸念する運転手が殺到するという状況が見られた。現在ストックはまだあるものの、このままストライキが続けば、25日頃からガソリンスタンドの供給が困難になる見込み。(プログレ紙2月23日)